

病院のお仕事いろいろ

早期回復に繋がる
クリティカルケアを実践



看護部東病棟4階ICU
副看護師長

吉田 奈緒美(よしだ なおみ)

東病棟4階ICU病棟に勤務する吉田奈緒美副看護師長は、平成28年に集中ケア認定看護師の資格を取得しました。集中ケア認定看護師とは、生命の危機にある患者さんに適切なアセスメント(評価)を行い、早期回復に繋がる看護を実践するエキスパートです。「ICUに入られる患者さんは、急性期を脱すれば一般病棟に移って行かれます。限られた期間の中ではありますが、患者さんとそのご家族の心に寄り添ってケアします。特にICUはオープンフロアとなっており、患者さんひとりひとりのプライバシーの面で弱い部分があります。ご家族にとっても不安な中で、看護師としてどうケアしていくか、自問自答の毎日です。」と吉田副看護師長は言います。また、吉田副看護師長は、院内の集中ケアに関する指導や

相談を受ける立場でもあり、一般病棟においても患者さんの急変を未然に防ぐための取り組みを行っています。院内講座を毎年開講し、患者さんの状態変化が察知できるスタッフを育成したり、心臓血管外科の手術を受けられる予定の患者さんに対して、術前・術後訪問をしたりしています。「ICUという場所を出て行く患者さんにとっては、それが闘病の終わりではなく、一般病棟での入院やリハビリーションが続いていきます。ICUを経験された患者さんが軽快し、元気になったという報告をいただけることが大きなやりがいです。私を含め2名の集中ケア認定看護師で院内ラウンドを行い、患者さんの早期回復に繋がる取り組みを広げていきます。」

治験を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)を用いた治験を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思いますので、お気軽にお問い合わせください。

- 肺癌
- 急性骨髄性白血病
- 糖尿病黄斑浮腫
- 加齢黄斑変性
- 腎細胞癌
- 脳梗塞
- 大うつ病
- 脊髄損傷後疼痛
- 尿路上皮癌
- くも膜下出血
- 筋萎縮性側索硬化症
- 多発性骨髓腫
- 心房細動
- てんかん(成人)
- アミロイドーシス
- 熱傷
- 前立腺癌

ご協力
お願いします。

ちけん君は
日本医師会治験促進センターの
キャラクターです。



問合せ:臨床試験管理センター
tel.088-633-9294